



沖縄ろうきんの現況

ディスクロージャー誌

2024 DISCLOSURE





2024 DISCLOSURE ディスクロージャー誌

※ディスクロージャー(Disclosure)とは、物事を明らかに示すことで、金融機関においては「経営内容の開示」のことです。

● 本 編

- P1 ごあいさつ
- P2 ろうきんの理念と基本姿勢
沖縄ろうきんのあゆみ
- P3 第7期中期経営計画・2024年度事業計画
- P4 2023年度の事業概況
- P5 トピックス
- P6 社会的責任と貢献活動
- P10 店舗・自動機設置状況
- P12 ろうきんATMのご利用案内
- P13 各種手数料

● 資料編

- P1 索引(開示項目一覧)
- P2 事業の組織
- P3 職員の状況・仕事と子育ての両立支援等
- P4 ろうきんのネットワークとセーフティネット
- P5 お客様本位の業務運営に関する取り組み方針(抜粋)
- P6 内部統制について
- P7 コンプライアンス(法令等遵守)の態勢
- P13 リスク管理の態勢
- P15 預金・ローンのご案内
- P17 各種サービス業務
- P19 財務データ

沖縄ろうきんの概要 (2024年3月)

名 称 / 沖縄県労働金庫
 本店所在地 / 沖縄県那覇市旭町1番地9
 電話番号 / 098-866-0236(代)
 金融機関コード / 2997
 創 立 / 1966年(昭和41年)2月26日
 出 資 金 / 9億50百万円
 店 舗 数 / 12店舗
 団 体 会 員 数 / 465会員
 間 接 構 成 員 数 / 100,388人
 預 金 残 高 / 3,332億40百万円
 融 資 残 高 / 2,569億79百万円
 ※店舗数には、バーチャル店舗(インターネット
 沖縄支店)を含みます。
 ※預金残高には、譲渡性預金残高を含みます。

金額・比率の表示方法のご案内

1. 金額単位
 - (1)各表に表示した金額単位未満の端数を切り捨てて記載しています(ただし、「労働金庫法に基づく開示債権及び金融機能再生のための緊急措置に関する法律に基づく開示債権」については金額単位未満を四捨五入しています)。
 - (2)小計・合計等の合算は、円単位まで算出し、単位未満を切り捨てて記載しています。したがって、内訳の合計と小計欄・合計欄の金額が一致しない場合があります。
 - (3)期中増減額(比率)、諸利回り、諸比率等の算出にあたっては、各表上の単位未満を切り捨てた計数を使用しています。
 なお、官庁報告に係わる諸比率等については、報告数値をそのまま記載しています。
2. 諸利回り・諸比率
 - 小数点第3位を切り捨てし、第2位までを記載しています。

本誌は、労働金庫法第94条第1項において準用する銀行法第21条(業務及び財産の状況に関する説明書類の縦覧等)の規定並びに金融機能の再生のための緊急措置に関する法律第7条(資産の査定の公表)の規定に基づいて作成したディスクロージャー誌です。



DISCLOSURE 2024

ごあいさつ

理事長 東盛 政行



日頃より沖縄県労働金庫をご愛顧賜り厚く感謝申し上げます。

今年度も、当金庫の理念および経営方針、経営状況について「2024ディスクロージャー誌 沖縄ろうきんの現況」を作成いたしました。ご高覧いただければ幸いに存じます。

2023年度の事業経営については、会員のみなさまと向き合い、寄り添いながら「生活改善・生活防衛・生活設計」につなげた「生活応援運動強化策」や最重要課題としてきた「業容拡大」および「収益基盤の安定・強化」について自動車ローンやカードローン等個人融資を中心に実績を積み重ねてまいりました。物価高騰による経費等の増加もありましたが、役職員が「会員・利用者・地域に寄り添う福祉金融機関」としての気概と誇りを持って取り組んだ結果、当期純利益は6期連続の増益となりました。

さて、当金庫では第7期中期経営計画(2024~2026年度)を策定し、2024年度の業務をスタートいたしました。本計画では、「ともにWell Being」をメインテーマに、「ゆめへ みらいへ 私からつなぐ つながる世界へ」をサブテーマに掲げています。「地域社会や会員団体、お客さまの満足・幸福度の向上」と「全役職員の満足・幸福度の向上」を両輪として位置付け、好循環させることによって労働者福祉の向上をめざしてまいります。

昨今では、世界的な政情不安や異常気象による自然災害等が物価高に拍車をかけ、勤労者や年金生活者の家計への負担が拡大し続けています。また、日銀の金融緩和政策の見直しに伴い金利は上昇局面を迎えており、金融機関利用者、特にローン利用者への影響が懸念されています。

このような状況のもと、<沖縄ろうきん>は勤労者の夢と幸せな暮らしの実現に向け、利益追求の「得」よりも人々の共感を呼ぶ「徳」を優先し、勤労者・年金生活者に寄り添う事業・運動の展開、地域社会への貢献に努めてまいります。

みなさまには、今後も変わらぬご支援・ご協力をお願い申し上げます。

ろうきんの理念と基本姿勢

ろうきんの理念

ろうきんは、働く人の夢と共感を創造する協同組織の福祉金融機関です。
 ろうきんは、会員が行う経済・福祉・環境および文化にかかわる活動を促進し、人々が喜びをもって共生できる社会の実現に寄与することを目的とします。
 ろうきんは、働く人の団体、広く市民の参加による団体を会員とし、そのネットワークによって成り立っています。
 会員は、平等の立場でろうきんの運営に参画し、運動と事業の発展に努めます。
 ろうきんは、誠実・公正および公開を旨とし、健全経営に徹して会員の信頼に応えます。

ろうきんの基本姿勢

目的

ろうきんは、働く仲間がつくった福祉金融機関です。

ろうきんは、労働組合や生活協同組合の働く仲間が、お互いを助け合うために、資金を出し合っつった協同組織の金融機関です。

ろうきんは、働く人たちの暮らしを支え、快適で過ごしやすい社会づくりに寄与することを目的としています。

運営

ろうきんは、営利を目的としない金融機関です。

ろうきんは、労働金庫法に基づいて、営利を目的とせず、公平かつ民主的に、そして政治的にも中立の立場で運営されています。

会員は、平等の立場でろうきんを利用するだけでなく、ろうきんの運営にも参画し、会員自らの活動としてろうきんの運動をすすめています。

運用

ろうきんは、生活者本位に考える金融機関です。

ろうきんは、預金・ローン・各種金融サービスを提供しています。

働く人たちからお預かりした資金は、働く人たちの大切な共有財産として、住宅・結婚・教育資金など、働く人たちとその家族の生活を守り、より豊かにするために役立てられています。

1950年に岡山と兵庫でろうきんが設立され、翌年1951年に(社)全国労働金庫協会が設立されました。沖縄県労働金庫は1966年に設立され、以降、常に働く仲間寄り、その家族の暮らしを守り、より豊かにする運動を展開しています。

【沖縄ろうきんのあゆみ】

1960年代	1970年代	1980年代	1990年代	2000年代	2010年代	2020年代
<p>1966年2月26日 沖縄県労働金庫設立</p> <p>64会員が参加して創立総会が開催され、正式に沖縄県労働金庫が発足</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ●1972年 本土復帰に伴って、「労働金庫連合会」への加入が実現 全国労金への仲間入りを果たす ●1973年 勤労者の資産形成を支える財形貯蓄「虹の預金」の取り扱い開始 	<ul style="list-style-type: none"> ●1983年 「サラ金対策キャンペーン」を実施 ●1986年 ・オンライン「統一システム」へ移行 ・会員団体独自の教宣活動の強化をめざした「ろうきん会員機関紙コンクール」開催 	<ul style="list-style-type: none"> ●1991年 八重山地区で退職者を中心とした「ろうきん友の会」が結成 ●1995年 ・阪神・淡路大震災の震災遺児を支援する震災遺児定期預金「エール30」発売 ・あしなが育英会を支援する「あしながPウォーク10」へ参加 ●1997年 インターネットホームページ開設 	<ul style="list-style-type: none"> ●2000年 ローンプラザなは営業開始 本店営業部が初のプラザ併設店舗となる ●2001年 インターネットバンキングサービス開始 ●2006年 NPO 助成金制度創設 	<ul style="list-style-type: none"> ●2010年 他行自動機利用手数料キャッシュバックサービス開始 ●2014年 「ろうきん・わたしたシマづくり運動」創設 ●2016年 設立50周年記念式典 「ろうきん 働く仲間のゆめ・みらい基金」創設 ●2018年 ろうきん教育ローン借換制度「kukuru」取り扱い開始 ●2019年 「パートナーゆいサポート制度」妊活サポートローン「Hug-kumi(はぐくみ)」取り扱い開始 	<ul style="list-style-type: none"> ●2020年 ・「沖縄ろうきん SDGs達成に向けた考動ビジョン」制定 ・女性活躍推進法に基づく「えるぼし」(3段階目)の認定取得 ●2021年 ・住宅ローンにおける同性パートナーの収入合算の取り扱い開始 ・教育ローンにおける資金使途対象者の拡大(法的な婚姻関係にないパートナーの実子や養子) ・次世代育成支援対策推進法に基づく「くるみん」の認定取得 ●2022年 新名護支店において県内金融機関初の「ZEB」認証を取得 ●2023年 「ろうきん・あとっぽプロジェクト」創設

沖縄ろうきん《クレド》

～お客さまへのお約束～

1. 私たちは、お客さまに「心から必要とされる福祉金融機関」をめざします。
2. 私たちは、どんな状況下においても、明るく、元気で、前向きに、お客さまのために行動します。
3. 私たちは、常に感謝の気持を持ち、お客さまに「寄り添った活動」を続けます。
4. 私たちは、働く仲間との連帯、「ゆいま～るの精神」で、生活応援運動を実現します。
5. 私たちは、ルールや約束を守り、正確・迅速・誠実に行動します。
6. 私たちは、金融のプロであることを自覚し、一人ひとり責任を持って行動します。
7. 私たちは、チームワークを重視し、相互に尊重し合い、協力し合って行動します。
8. 私たちは、常に変革意識を持ち、果敢に挑戦し、掲げた目標については必ず達成し続けます。

ろうきんの目的・事業運営三原則

労働金庫法は、ろうきんおよび労働金庫連合会の設立および組織・事業等に関する根拠法です。当金庫は、労働金庫法第5条に定められている「非営利の原則」「会員に対する直接奉仕の原則」「政治的中立の原則」に基づき、中期経営計画および年度事業計画等を策定して事業を運営しています。

労働金庫法(抜粋)

(目的)

第1条 この法律は、労働組合、消費生活協同組合その他労働者の団体が協同して組織する労働金庫の制度を確立して、これらの団体の行う福利共済活動のために金融の円滑を図り、もつてその健全な発達を促進するとともに労働者の経済的地位の向上に資することを目的とする。

(原則)

第5条 金庫は、営利を目的としてその事業を行つてはならない。**【非営利の原則】**
 2 金庫は、その行う事業によつてその会員に直接の奉仕をすることを目的とし、特定の会員の利益のみを目的としてその事業を行つてはならない。**【会員に対する直接奉仕の原則】**
 3 金庫は、その事業の運営については、政治的に中立でなければならない。**【政治的中立の原則】**

第7期中期経営計画（2024～2026年度）全体イメージ

第7期中期経営計画

「ともに WellBeing」

～ゆめへ 未来へ
私からつなぐ つながる世界へ～

4本の方針

【方針3】 持続的経営の実現に向けた取り組み

1. お客様サービスの向上、業務の効率化に向けた重要・推進戦略の取り組み
2. 重要経営指標を踏まえた収益基盤の安定・強化
3. マネロン等リスク対策、反社会的勢力との取引排除に向けた態勢整備
4. 金庫・各部・営業店の方針・計画等

【方針4】 〈チーム沖縄ろうきん〉 職員の満足・幸福度向上の実現、人財共育

1. 新型コロナウイルス感染症の発生に関する支援
2. 「ろうきん こくみん共済 coop 働く仲間のゆめ・みらい基金」の取り組み
3. SDGsの活動展開、地域課題解決に向けて

Well Being とは・・・

持続する幸せ、幸福な(状態)

- 身体的、精神的、社会的に良好な状態にあることを意味する概念で、「幸福」と翻訳されることも多い言葉です。1946年の世界保健機関(WHO)憲章の草案の中で、「健康とは、病気でないとか、弱っていないということではなく、肉体的にも、精神的にも、そして社会的にも、すべてが満たされた状態(Well-being)にあることをいいます(日本WHO協会:訳)」と用いられています。企業としての経営の方向性や組織のあり方を考えるときに、目安となる概念の一つと言えます、「Well Being」を重視した経営手法に関心が集まり始めています。
- 時代の変化の中で、最新の幸福学の研究やホワイト企業の先進的な取り組みや改革のエピソードなどから、これからの時代は、「働く人を幸せにできる」企業しか生き残れないことが科学的に示されています。

Well Being 経営のしんか (進化・深化・真価)

【方針1】 地域共生社会の実現

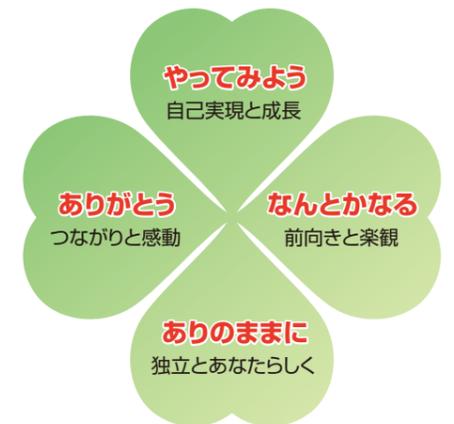
1. 会員・利用者および地域の仲間との協同
2. 「ろうきん こくみん共済 coop 働く仲間のゆめ・みらい基金」の役割発揮と発信

【方針2】 会員団体とのパートナーシップによる 福祉金融機関の実現

1. 各地区推進委員会、会員団体とのコミュニケーションの活性化
～互いを知り、つながり、学び、行動する～
2. 多様なニーズに対応できる生活応援運動の展開
3. 新たにろうきんと「出会う」取り組みの展開
4. 新規加入団体との関係を構築～ろうきんの「よさ」を伝える活動の展開

- すべてのステークホルダー(お客さま・会員・職員等のみなさま)が起点となり、みんなが持続する幸せのために、共創(つくる)・共奏(かなであう)・共謝(かんしゃしあう)の循環型社会を「とも」にめざしていきます。
- 私たち「沖縄ろうきん」は、利益追求の「得」より人々の共感を呼ぶ「徳」を追求します。
- 「労働者福祉の向上」に向けた運動を展開し、すべての働く仲間(正規雇用者、パート・契約等労働者、求職者、退職者、就労困難者、生活困窮者等)が肉体的にも、精神的にも、そして社会的にも、すべてが満たされた状態(Well Being)の実現をめざします。

役職員4つの因子の定着化



2024年度事業計画

単位:百万円

新規目標		個人融資			個人預金	
有担保	無担保	有担保	無担保	合計	増加目標	
23,481	10,793	5,000	2,000	7,000	6,000	

2023年度の事業概況



2023年度の事業概況

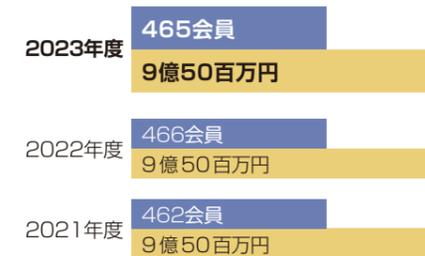
1 会員数・出資金の状況

当金庫の事業基盤である団体会員は、2023年度中に9団体が加入しましたが、組織解散等によって10団体が脱退したため、期末では465会員となりました(期首比1会員減)。

間接構成員(ろうきんの会員である団体に所属されている一人ひとりのお客さま)の数は、期首から657人増加し、期末は100,388人となりました。

出資金は、対前期比と同額の9億50百万円となりました。

◎会員数・出資金の推移

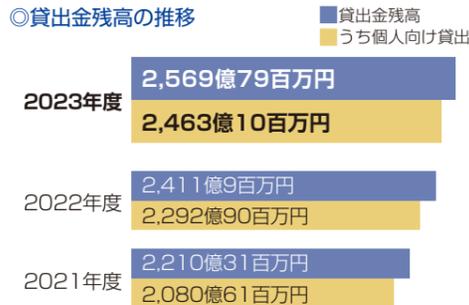


2 貸出金の状況

貸出金は、期首から158億70百万円増加し(増加率6.58%)、期末残高は2,569億79百万円となりました。

うち個人向け貸出は、期首から170億19百万円増加し(増加率7.42%)、期末残高は2,463億10百万円となりました。また、団体向け貸出は、期首から11億49百万円減少し(増加率△9.72%)、期末残高は106億69百万円となりました。

◎貸出金残高の推移



3 預金の状況

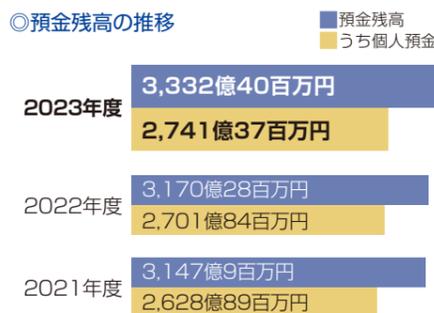
預金(譲渡性預金含む)は、期首から162億11百万円増加し(増加率5.11%)、期末残高は3,332億40百万円となりました。

そのうち、個人預金については、期首から39億52百万円増加し(増加率1.46%)、期末残高は2,741億37百万円となりました。

また、団体預金については期首から122億59百万円増加し(増加率26.17%)、期末残高は591億2百万円となりました。

※個人預金には確定拠出年金定期預金(DC定期)を含みません。

◎預金残高の推移



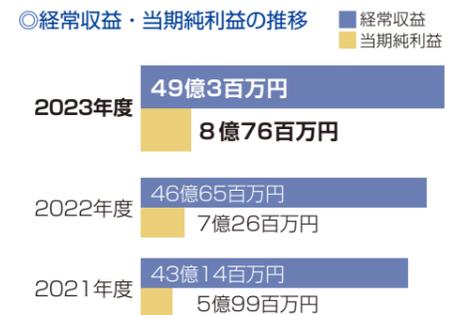
4 収益の状況

経常収益は、資金運用収益、その他業務収益、その他経常収益が増加したことにより、前期に比べ2億38百万円増加し(増加率4.85%)、49億3百万円となりました。

一方、経常費用は、資金調達費用、役務取引等費用、その他業務費用、経費、その他経常費用が増加したことにより、前期に比べ2億94百万円増加し(増加率7.92%)、40億3百万円となりました。

最終損益となる当期純利益は8億76百万円となりました。

◎経常収益・当期純利益の推移



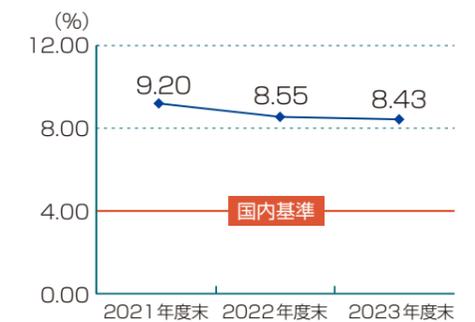
経常収益とは……企業が展開しているすべての事業で発生した年間の利益を合算したもの

当期純利益とは…全収益から、すべての費用や法人税等を差し引いたもの

5 自己資本比率の状況

自己資本比率は、金融機関経営の健全性を示す代表的な指標のひとつです。この自己資本比率が高いほど、経営体力があるといえます。沖縄ろうきんのように、国内業務のみを行う金融機関の自己資本比率は4%以上であることが求められています。

2023年度末における自己資本比率は8.43%(単体)となりました。引き続き、国内基準である4%を大きく上回る水準を維持しています。(自己資本の構成および充実度等につきましては、資料編のP38～50ページをご覧ください。)



2023

4月

- 「笑顔であいたい感謝祭2023」
沖縄ろうきん お役立ち宣言!(4月1日~11月30日)



- 使えばわかる! 沖縄ろうきんキャンペーン
(4月1日~11月30日)



- カリカエール～あなたの暮らしを守る～
キャンペーン(4月1日~12月31日)



- 推進委員会代表者会議(4月14日)
- 県内24団体へ「ろうきん・わたしたシマづくり運動」より
寄附金を贈呈(4月14日)

5月

- 「名護支店」新築移転オープン(5月8日)



6月

- 生理用品の入手に困難を抱えている児童・生徒の
「生理の貧困」解消に向けた会員団体との
協同取り組み(6月1日~2024年3月31日)
- 「ろうきん・あといっぽプロジェクト」
選考委員会開催(6月9日)

6月

- 第59回通常総会(6月26日)

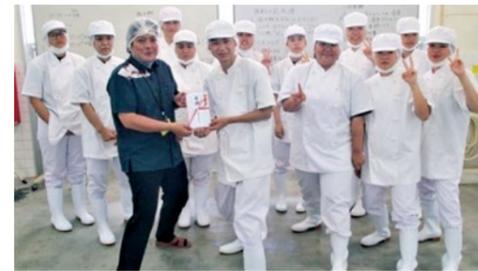


7月

- 「ローンプラザほくぶ」営業開始(7月10日)



- 高校生19グループ、大学生11グループへ
「ろうきん・あといっぽプロジェクト」より
寄附金を贈呈(7月14日)



8月

- 推進委員長・事務局長合同会議(8月18日)
- 「ろうきんこくみん共済coop働く仲間のゆめ・
みらい基金」より子ども達(養育世帯)への夏季
食料・物資支援(8月28日・31日)

9月

- 「ろうきんこくみん共済coop働く仲間のゆめ・
みらい基金」贈呈式(9月13日)

10月

- 観光業をつつむ共助の「輪」支援策
大型バスに乗って上映会場へ
アニメ上映会の実施(9月11日~26日)



11月

- 夢&未来そうぞうプロジェクト
～子どもたちに文化的・社会的体験を!～提供
(11月20日~3月28日)



12月

- 全地区推進委員会 グラウンドゴルフ・シニア
大会(12月15日)



12月

- ひとり親世帯等に対してクリスマス食品提供
の取り組み(12月23日~25日)



- 「ろうきんこくみん共済coop働く仲間のゆめ・
みらい基金」より子ども達(養育世帯)への
冬季食料・物資支援
(12月27日)

2024

2月

- 沖縄ろうきん新テレビCM放送開始(2月1日)



3月

- 2023年度「ろうきん・わたしたシマづくり運動委員会」
開催(3月28日)



社会的責任と貢献活動

SDGs (Sustainable Development Goals、持続可能な開発目標)

SDGsとは、貧困や気候変動など世界を取り巻く多くの課題を解決するべく2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された2030年までに達成をめざす国際目標のことです。様々な課題に対して17の目標と169のターゲット(個別目標)で構成されています。国や自治体、企業やNPO、市民等それぞれが協力・連携し、この目標達成に向けて活動が進められています。



沖縄ろうきんのSDGs達成に向けた考動ビジョン

ろうきん業態による行動指針の策定を受け、当金庫のSDGsワーキングメンバーにおいて、沖縄を取り巻く社会問題を視点に沖縄ろうきんとしてどのようにSDGsに取り組むべきか論議し、その内容を踏まえ「沖縄ろうきん SDGs達成に向けた考動ビジョン」を制定いたしました。

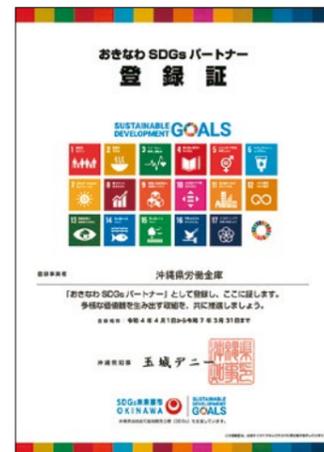
SDGsを経営戦略に取り込み、共助・共感の循環を通して共生社会の実現に取り組みます。

沖縄ろうきん SDGs達成に向けた考動ビジョン

1. <沖縄ろうきん>は、美ら島ではたらくすべての人とその家族にどこまでも寄り添い、お金の悩みだけではなく、社会的課題の解決に会員・関係団体と連携し立ち向かいます。
2. <沖縄ろうきん>は、ゆいま～るの気持ちがあつまったグッドマネーを地域に循環させ、「誰一人取り残さない」みんなにやさしい社会の実現に貢献します。
3. <沖縄ろうきん>の役職員は、福祉金融機関職員としての使命を全うし、いままでの常識にとらわれず、変化を楽しみ挑戦し続けます。

「おきなわSDGsパートナー」へ登録

沖縄県では、SDGsの達成に向けた取り組みを行うとともに、県民に向けたSDGsの普及活動を行う企業・団体を「おきなわSDGsパートナー」としており、2021年3月より<沖縄ろうきん>もパートナー企業として登録しております。



SDGs達成への貢献

住宅ローンにおける同性パートナーの収入合算



住宅ローン、マンション専用ローンについては、法的な婚姻関係にない同性パートナーの収入を合算し、融資をおこなう日までに融資対象建物への同居確認(住民票の提出(省略不可))ができる場合、かつ返済期間中に安定継続した収入があり、弁済協力が得られると判断できる場合は、連帯保証人または連帯債務者とする取り扱いを可能としています。

教育ローンにおける資金使途対象者の拡大(法的な婚姻関係にないパートナーの実子や養子)



教育ローン、ろうきん教育ローン(カード型)については、申込受付時点で申込人と同居する法的な婚姻関係にないパートナーの養育する実子または養子の教育資金を資金使途対象としています。

福祉金融機関としての融資制度



融資制度	2023年度利用状況		
	利用件数	利用金額	利用残高
◎技能者育成資金融資 経済的な理由により、職業能力開発総合大学校や公共職業能力開発施設の行う職業訓練を受けることが困難な訓練生のうち、能力開発施設の長から推薦のあった方に対して融資することで、訓練生の経済的な負担の軽減を図り、職業訓練の受講を支援するための制度です。2011年5月から国との提携によって取り扱いを開始しました。	9	11,680千円	119,151千円
◎求職者支援資金融資 雇用保険を受給できない方で、国が実施する「求職者支援制度」に定める訓練を受講中の場合、給付金では生活費が不足する方に対して必要な資金を融資し、生活の安定をはかりながら再就職を支援する制度で、2011年10月から取り扱いを開始しました。	4	2,200千円	4,287千円
◎福祉ローン 医療費、介護費、育児費用、育児・介護休業取得中の生活費、災害復旧に必要な資金としてご利用いただけるローンで2014年1月から取り扱いを開始しました。	31	25,100千円	61,591千円
◎ろうきん教育ローン奨学金借換専用「kukuru」 日本学生支援機構等の奨学金の借換を専用とした教育ローンで、2018年10月から取り扱いを開始しました。	10	13,800千円	132,538千円
◎妊活サポートローン「Hug-Kumi」 「不妊治療を先送りしないため」のひとつの選択肢として、また、「不妊治療費を支払うことによる生活費への不安」に応えるため、2019年5月から取り扱いを開始しました。	11	14,600千円	82,305千円
◎自然災害復旧ローン 災害発生時に事象を限定して立ち上げる融資となり、災害救援法の激甚災害の指定を要件としないローンで2019年7月から取り扱いを開始しました。	-	-	-

※融資残高は2023年度末現在の残高を記載しています。

社会的責任と貢献活動

自然災害に係る取り組み



自然災害により被害を受けられたみなさまに心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い被災地の復興を心からお祈り申し上げます。ろうきんでは、自然災害により被災された方に対して、以下の支援に取り組んでいます。

窓口での支援策

- 融資関連の特別措置
 - 被災された方のろうきんとのお取り扱いに関するご相談につきましては、お取引先のろうきんへの取次ぎ等、丁寧に対応させていただきます。
 - 被災された方の早期の生活安定と災害復旧を目的として、災害救援ローン(無担保)・災害救援住宅ローン(有担保)を取り扱っています。
- 振込手数料の免除措置

ろうきんの窓口で、会員団体等が開設した義援金振込口座へ送金する際の振込手数料を免除しています。

令和6年能登半島地震に対する義援金の贈呈

令和6年能登半島地震被災者支援のため、琉球新報社へ義援金を30万円贈呈いたしました。義援金は琉球新報社を通じて、日本赤十字社沖縄県支部へ寄託し、被災者の方々の支援に充てられます。

また、ろうきん業態として労使共同で「緊急支援カンパ」を行い、被害等にあつたろうきん業態に働く役員、および被災地域支援団体等へ400,100円を寄附しました。



生活応援運動の取り組み

多重債務対策の取り組み

全国13のろうきんと労金協会は、2007年に「生活運動・多重債務対策本部」を設置しました。その後もろうきん業態における統一施策として、多重債務に関する啓発・救済に関する活動を継続して取り組んでいます。

当金庫においては、高金利の他社カードローンを当金庫カードローンや無担保ローンなどに借り換える取り組みを強化し、可処分所得の向上をはかっています。



金融リテラシー教育の実践

「高金利の危険性」や「身近に潜むマネートラブル」に関する情報を提供し、多重債務に陥らないために、会員職場での研修・学習会の開催、講師派遣等を通じての予防運動を進めています。

また、SDGs目標4「質の高い教育をみんなに」の実現に向けて、児童・生徒・学生に対しても、金融リテラシーを身につけるための金融教育・消費者教育セミナーを実施しました。

当金庫は会員団体および学校教育機関と連携し、金融教育・消費者教育セミナー開催をとおして、福祉金融機関としての役割発揮に向けた取り組みを実施しています。



	小学校	中学校	高校	特別支援学校	会員団体	合計
実施数	4回(4校)	4回(2校)	8回(7校)	1回(1校)	28回(21会員)	45回
参加人数	235人	418人	1,009人	12人	527人	2,201人

地域社会の活性化に関する取り組み(地域と協同した社会貢献活動等)

ろうきん・わしたシマづくり運動(自動機利用による取り組み)

2014年10月、自動機によるお取り扱いに応じて寄付金を積み立て、地域で活動する団体へ寄附することによりその活動を支援する「ろうきん・わしたシマづくり運動」を創設し、会員団体・ご利用者と当金庫が三位一体となった社会貢献活動に取り組んでいます。2023年度は22団体へ総額150万円を寄附しました。



2023年度新規寄付先団体

	団体名	所在地
1	ボランティア団体ありがとう	うるま市
2	一般社団法人minpi	糸満市
3	山城塾	那覇市
4	大名第二団地「地域の足」移動支援プロジェクトチーム	那覇市
5	特定非営利活動法人たのしい教育研究所	うるま市
6	高山製作所	那覇市
7	宜野座村子育て支援ていんの会	宜野座村



地区推進委員会のイベント

各会員団体・構成員のみなさまでつくる各地区推進委員会は、暮らしに関するセミナーや学習会、スポーツ交流、社会貢献活動を主催しながら、地域や会員相互間にろうきんへの「共感の輪」を広げています。

セミナー・学習会



那覇市役所地区推進委員会／親子マネーセミナー
紙芝居やすごろく等を利用し、楽しみながら学びました。



コザ地区・具志川地区推進委員会／金融リテラシーセミナー
ZOOMを活用したハイブリッド形式で学習会を開催しました。



北部地区推進委員会／マネー講座
資産運用体験ゲームで、グループに分かれ積立投資について学びました。

スポーツ交流



全地区推進委員会／親睦交流グラウンドゴルフ・シニア大会
各地区の予選会を勝ち抜いた猛者たちが熱戦を繰り広げました。



浦添地区推進委員会／チャリティーボウリング大会
募金は浦添市社会福祉協議会へ贈呈されました。



与那原地区推進委員会／第6回バレーボール交流大会
与那原町・南風原町・八重瀬町の小学生25チームが熱戦を繰り広げました。

社会貢献活動



県庁地区推進委員会／沖縄県里親会へ支援
社会へ巣立つ子どもたちへ布団セットを寄贈しました。



宮古地区推進委員会／トータルビューティー&生活支援等相談会
女性支援のイベントに参加し、金融リテラシーのブースを設けました。



おもろまち地区推進委員会／泊高校(定時制)へ支援
リクルートウェア等のレンタル衣服を寄贈しました。

社会的責任と貢献活動

地域社会の活性化に関する取り組み（地域と協働した社会貢献活動等）

ろうきん こくみん共済 coop 働く仲間のゆめ・みらい基金

「ろうきん こくみん共済 coop 働く仲間のゆめ・みらい基金」は、沖縄県内各労働団体および会員団体のみなさまのご協力のもと創設されました。この間、「働く」につながる支援を基本方針とし、子を養育する親には就労・生活支援を、就学生には希望職種（夢）実現に向け受験費用等支援を行ってきました。

当金庫は、基金の安定運営を会員団体・お客さまとともに支え、「共助」の輪を広げ、働く仲間とその大切な子ども達の笑顔につなげていきます。



ゆめ・みらい基金への寄付ありがとうございます。
コロナで旦那の収入がなくなり、専業主婦で育児ができてくるとおっしゃって、いざというとき子供たちのためにがんばらなくては、旦那が体調をくずしてしまい収入がなくなり、1人の病を患って家賃を払えない、ライフラインも止まるとおっしゃって、子供たちの生活が心配で、これから先の事、子供たちに申し訳ないとおっしゃっている時に、パーソナルセンターの方がゆめ・みらい基金にとりあってくれて家賃を払ってライフラインもつなげる事ができました。
ゆめ・みらい基金、協力してくださった方に感謝してもしきれないです。
次は困っている方に5を自分たちが支援できるようにがんばっていきます。
ありがとうございます。

この度は「ゆめ・みらい基金」の決定・支援をいただき、心よりお礼申し上げます。
熊本から母1人、子4人で移住してきましたが、転入にかかる費用が想定していた以上にかかることになり相談させていただきました。まず、このような支援があることに驚き、希望を持つことが出来ました。また、どういった支援なのかを子ども達にも説明し、今度は困った方になれらるようにならうと頑張りたいとお話ししました。
相談員の先生は自分の事のように親身になって寄り添って下さり、心の支えにもなり大変感謝しております。
おかげで中学2年生の制服や小学生の道具等全て揃えることが出来ました。
これから子ども達と笑顔いっぱい再スタートし、母と子ども頑張っていきます。



企業版ふるさと納税（地方創生応援税制）を活用したうるま市への寄附について

地域活性化を目的として、うるま市へ企業版ふるさと納税（地方創生応援税制）を活用し、300万円を寄附いたしました。ろうきんの理念である「働く人の夢と共感を創造する協同組織の福祉金融機関」を踏まえ、「商工業や観光関連産業の活性化支援や農水産業の活性化と高度化に向けた取り組みを図る」として「魅力ある安定した雇用の場を創出する事業」への寄附を指定しています。今後とも、当金庫は企業版ふるさと納税をはじめとした様々な取り組みを通じ、地域活性化に寄与してまいります。

会員みなさまの“想い”が詰まった寄附金をゆめ・みらい基金へ贈呈しました

県内全12地区のろうきん地区推進委員会、当金庫の会員団体（労働組合、共済会等）、当金庫が三位一体となり、2023年4月から11月にかけて実施した「笑顔であいたい感謝祭2023」（以下、感謝祭という）において、感謝祭アンケートシートの提出1枚につき200円を当金庫が拠出し、社会貢献活動に取り組む団体等へ寄附金を贈呈しました。働く仲間一人ひとりの“想い”が詰まった寄附金を、沖縄の子ども達への支援として活用いただいています。

【寄附金額】

寄附先	寄附金額
ろうきん こくみん共済 coop 働く仲間のゆめ・みらい基金	1,100,000円

※感謝祭参加者が10,592名でしたが、今回の取り組みでは寄付金額上限を110万円までとしていましたので、以上の寄附金額となりました。



子どもたち（養育世帯）への食糧品・物品支援について

コロナ禍は徐々に落ち着きを見せ始めましたが、物価上昇等が続き、依然として子どもを養育する世帯では家計が逼迫している状況にあります。

「ろうきん こくみん共済 coop 働く仲間のゆめ・みらい基金」では、2020年度から引き続き、子ども達（養育世帯）への支援として、各支援機関に対し食糧品・物品支援を行いました。

これらの提供品は支援機関を通じ、子ども達（養育世帯）へ届けられました。

- 〔提供品〕 1,981,400円（お米、レトルト食品、生理ナプキン等）
- 〔取組期間〕 2023年9月、12月
- 〔提供先支援機関〕 生活困窮者自立支援事業を中心に13機関
母子生活支援施設を中心に8機関



1 沖縄県 就職・生活支援パーソナルサポートセンター南部	8 那覇市 就職・生活支援パーソナルサポートセンター	15 浦添市母子生活支援施設 浦和寮
2 沖縄県 就職・生活支援パーソナルサポートセンター中部	9 豊見城市 就職・生活支援パーソナルサポートセンター	16 那覇市母子生活支援センターさくら
3 沖縄県 就職・生活支援パーソナルサポートセンター北部	10 南城市 就職・生活支援パーソナルサポートセンター	17 婦人保護施設
4 名護市 くらしと仕事の応援センターさぼんちゅ	11 糸満市くらしのサポートセンターきづき	18 NPO 法人ファミリーサポート・愛さん会
5 うるま市 就職・生活支援パーソナルサポートセンター	12 沖縄県マザーズスクエアゆいはあと	19 にじのすく
6 沖縄市 就職・生活支援パーソナルサポートセンター	13 マザーズスクエアゆいはあと・中部	20 石垣市こども未来局
7 浦添市 自立サポートセンター・てだこ未来	14 マザーズスクエアゆいはあと・北部	21 宮古島市 福祉政策課

「生理の貧困」解消に向けた会員団体との協働取り組み

厚生労働省が2022年3月23日付で公表した調査結果では、経済的理由などで生理用品の購入・入手に苦労した経験がある女性について、18歳・19歳が年代別で最も多く、若年層で「生理の貧困」が深刻化している現状が報告されました。そのような現状において、2022年度から継続して、会員団体であり学校現場に専門性を有する沖縄県教職員組合（以下、沖教組という）と労働者福祉事業団体である公益財団法人沖縄県労働者福祉基金協会（以下、沖縄県労協という）との三者協同で、生理用品の入手に困難を抱える児童・生徒へ「吸水サニタリーショーツ」の無償配布に取り組んでいます。

一般的な生理用品（使い捨て）の配布が広がりつつある中で、「吸水サニタリーショーツ」という選択肢を組み合わせることで、生理用品の調達頻度やそれに係る精神的負担、経済的負担の軽減につながります。また、SDGsの観点からも使い捨て生理用品のゴミ排出削減の一助とし、環境へ配慮した取り組みにしたいと考えています。

- 【取組名称】 沖教組「吸水サニタリーショーツ」無償配布制度
- 【取組期間】 2023年6月1日(木)～2024年3月31日(日)
- 【配布対象】 主に経済的な理由で生理用品の購入が難しいと思われる児童・生徒
※対象者の判断は養護教諭、またはスクールソーシャルワーカーが行います。
- 【配布商品】 イオン・ユニクロ製「吸水サニタリーショーツ」
- 【配布実績】 配布校 県内小中学校132校
(沖教組支部別配付校 国頭支部:21校 中頭支部:30校 那覇支部:29校 島尻支部:23校 宮古支部:14校 八重山支部:15校)
配付枚数 小学生向け560枚/中学生向け230枚 合計790枚



2024年度については、「笑顔であいたい感謝祭2023」における「ゆめ・みらい基金」への寄付金から支出・購入して、協働取り組みを継続します。

社会的責任と貢献活動

地域社会の活性化に関する取り組み（地域と協働した社会貢献活動等）

子どもたちに文化的・社会的体験を提供する取り組み

会員所属のホテル企業と、子どもたちが、夢や将来のビジョンを持つためにも必要な「文化的体験」および「社会的体験」のコラボレーション企画を実施しました。

体験企画については、(公財)沖縄県労働者福祉基金協会 就労サポートセンターの企画による職業体験プログラムを組み込みました。

〔開催場所〕

開催場所
沖縄ハーバービューホテル（那覇市）
ダブルツリーbyヒルトン那覇首里城（那覇市）
ホテル日航アリビラ（読谷村）
ANAインターコンチネンタル万座ビーチリゾート（恩納村）
宮古島東急ホテル&リゾート（宮古島市）
アートホテル石垣島（石垣島）

〔体験内容〕

ホテルランチまたはディナーの提供
 ↓
 非日常空間の体験＝自己肯定感を高める。

職業体験
 ↓
 プロの仕事を知る、理解する。新たな視野と選択肢を持ち、自らの可能性を発見する。テーブルマナー習得、ベッドメイキング体験や宴会場セッティング体験など。

〔参加した児童・生徒の延べ人数〕

小学5・6年生	58人	136人
中学3年生	70人	
高校2・3年生	8人	

〔支援金額〕
703,000円



沖縄ハーバービューホテル



ダブルツリー by ヒルトン那覇首里城



ホテル日航アリビラ



ANA インターコンチネンタル万座ビーチリゾート



宮古島東急ホテル&リゾート



アートホテル石垣島

クリスマス食品提供の取り組み

コロナ禍においても、子どもたちが明るく笑顔でクリスマスを過ごせるように願いを込めて、少しでも家庭の負担を軽減できるように、ひとり親世帯等に対して、クリスマスの食品提供を行いました。

協力団体を通じて、ひとり親世帯等へ呼びかけを行い、会員所属企業であるイオン琉球株式会社と生活協同組合コープおきなわ、オキコ株式会社、フォーモストブルーシール株式会社の協力のもと取り組みを行いました。

〔提供先〕ひとり親世帯、困窮状態にある子どものいる世帯、学生等

〔提供数〕970セット 〔支援金額〕6,879,449円

〔提供した食品〕世帯等に対して当金庫で選定した3食品をセット提供しました。

- ※宮古地区、八重山地区では支援数を増やすため、2食品セット（アイスクリームケーキ、チキン）を提供。
- ・ホワイトクリスマスケーキ（生クリームケーキ）
- または、チーズケーキアイスクリームケーキ
- ・チキン

- 〔協力団体〕
- （公財）沖縄県労働者福祉基金協会
 - 女性を元気にする会
 - NPO法人エンカレッジ
 - 宮古島市役所 福祉部 福祉政策課
 - （一財）石垣市ひとり親家庭福祉会
 - 竹富町役場 福祉支援課 子育て支援係
 - 子どもホッとステーション（石垣市）



1 笑顔もなぐさ
4 笑顔の多い世界もみんなに
17 パートナシップで目標を達成しよう

観光業をつつむ共助の「輪」支援策

長期間コロナ禍の影響を受けたバス会社の一助になればという思いと、子ども達に「笑顔」で楽しんでほしいという思いで、当金庫会員所属企業の保育園・こども園に対し、観光バスの送迎をセットにしたアニメ上映会を提供しました。

支援策については、観光バスの調達に以下の当金庫会員所属企業であるバス会社を利用していただき、子ども達へツアーを企画・提供しました。

〔協力会員所属企業および協力会員〕

- ・沖縄バス株式会社（沖縄バス労働組合、沖縄バス労働組合共済事業部）
- ・株式会社琉球バス交通（沖交労・琉球バス組合）
- ・東陽バス株式会社（東陽バス労働組合）
- ・ていーだ観光株式会社（ていーだ観光労働組合）
- ・中部観光バス株式会社（中部観光バス株式会社労働組合）
- ・東運輸株式会社（東運輸労働組合）
- ・（株）八千代バス・タクシー（会員外）

〔団体数〕

66団体

〔参加人数〕

2,320人

〔観光バス台数〕

67台



提供：沖縄タイムス社



高校生・大学生に向けた地域活動・社会活動支援 ろうきん・あといっぽプロジェクト

本プロジェクトは、沖縄・地域のために何かしたい高校生・大学生の活動を応援する寄附金となっています。「社会人」より活動資金を得ることが難しい「学生」へ資金支援を行うことで、学生自身が活動を通じて得られる知識や経験の広がり、沖縄の地域活動・社会活動のさらなる活性化を期待します。

(1) 対象者	沖縄県内で経済、福祉、環境、文化等の地域活動・社会活動に取り組む高校生、大学生のグループ(2人以上)であること。
(2) 助成額	総額100万円、1グループ上限10万円
(3) 助成先について	12グループに助成決定(高校生:8校9グループ、大学生:3校3グループ)



読谷高校科学同好会 比謝川の汚染度を調査し、活用方法について考察



宮古特別支援学校「パニパニ・ズミズミ」生徒達の作品を展示する美術展を開催



沖縄県立看護大学「ふしやめふ うぐな一 cafe」高校進学を機に親元を離れた高校生のための交流会を開催

店舗・自動機設置状況

(2024年6月30日現在)



店舗・自動機 窓口営業時間 平日9:00~15:00 金融機関コード 2997

ご利用内容について **引出** お引出し **預入** お預入れ **記帳** 通帳記帳 **振込** お振込(平日8:00~15:00)※
IC ICカードのご利用が可能です **視** 視覚障がい者対応ATMがあります

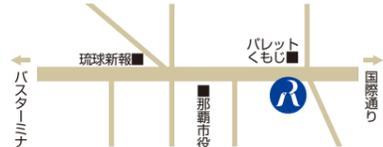
本店営業部 店番号 952



所在地	〒900-0029 沖縄県那覇市旭町1-9
TEL	098-861-0118
ATM ご利用内容	引出 預入 記帳 振込 IC 視
ATM ご利用時間	平日 7:00~22:00
	土曜日 7:00~22:00(注)
	日曜・祝日 7:00~22:00(注)

(注)土・日・祝日については、本店2階に設置するATMを休止いたします。どうぞ、本店1階のATMをご利用ください。

県庁出張所 店番号 953



所在地	〒900-0021 沖縄県那覇市泉崎1-2-2(沖縄県庁内)
TEL	098-861-0894
ATM ご利用内容	引出 預入 記帳 振込 IC 視
ATM ご利用時間	平日 8:00~19:00
	土曜日 -
	日曜・祝日 -

(注)窓口は11時から12時を昼休み休業といたします。

浦添支店 普天間支店 店番号 956
957



所在地	〒901-2104 沖縄県浦添市当山2-2-12 (パークレーズコート内)
TEL	098-877-3301
ATM ご利用内容	引出 預入 記帳 振込 IC 視
ATM ご利用時間	平日 7:00~22:00
	土曜日 7:00~22:00
	日曜・祝日 7:00~22:00

※平日8:00~8:30のお振込は、当日8:30以降のお振込となります。
 平日15:00~21:00のお振込は、翌営業日のお振込となります。
 土・日・祝日のお振込は、すべて翌営業日のお振込となります。

インターネット沖縄支店 店番号 967

インターネットバンキング取引を専用としたバーチャル店舗です。
 インターネットバンキングを経由して定期預金を開設し、お取引いただけます。
 ※ご利用には、インターネットバンキングのご契約が必要です。
<https://www.okinawa-rokin.or.jp/>

所在地	〒900-0029 沖縄県那覇市旭町1-9
インターネットバンキングの操作に関するヘルプデスク	
☎ 0120-885-875	
その他のお取引に関するお問合せ先	
TEL : 098-861-5365	

コザ支店 具志川支店 店番号 958
964



所在地	〒904-2156 沖縄県沖縄市美里仲原町28-6
TEL	098-937-1189
ATM ご利用内容	引出 預入 記帳 振込 IC 視
ATM ご利用時間	平日 7:00~22:00
	土曜日 7:00~22:00
	日曜・祝日 7:00~22:00

名護支店 店番号 959



所在地	〒905-0019 沖縄県名護市大北3-12-14
TEL	0980-52-2844
ATM ご利用内容	引出 預入 記帳 振込 IC 視
ATM ご利用時間	平日 7:00~22:00
	土曜日 7:00~22:00
	日曜・祝日 7:00~22:00

宮古支店 店番号 961

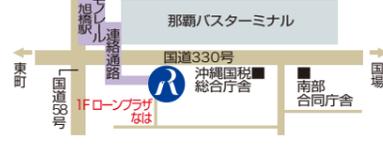


所在地	〒906-0012 沖縄県宮古島市平良字西里344
TEL	0980-72-3678
ATM ご利用内容	引出 預入 記帳 振込 IC 視
ATM ご利用時間	平日 7:00~22:00
	土曜日 7:00~22:00
	日曜・祝日 7:00~22:00

ローンプラザ 営業時間

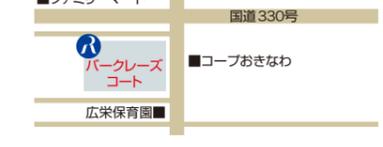
平日(注) 10:00~18:00、土日 10:00~16:00
 ※年末年始・祝日・振替休日はお休みです。ただし、祝日が土・日にあたる場合は営業します。
 (注)水曜日のみ営業時間は10:00~15:00となります。

ローンプラザなは



所在地	〒900-0029 沖縄県那覇市旭町1-9
TEL	☎ 0120-232-100

ローンプラザうらそえパークレー



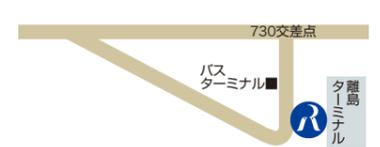
所在地	〒901-2104 沖縄県浦添市当山2-2-12 (パークレーズコート内)
TEL	☎ 0120-928-798

ローンプラザコザ



所在地	〒904-2156 沖縄県沖縄市美里仲原町28-6
TEL	☎ 0120-232-107

八重山支店 店番号 962



所在地	〒907-0012 沖縄県石垣市美崎町1-11
TEL	0980-82-3727
ATM ご利用内容	引出 預入 記帳 振込 IC 視
ATM ご利用時間	平日 7:00~22:00
	土曜日 7:00~22:00
	日曜・祝日 7:00~22:00

与那原支店 店番号 965



所在地	〒901-1302 沖縄県島尻郡与那原町字上与那原385-4
TEL	098-946-4710
ATM ご利用内容	引出 預入 記帳 振込 IC 視
ATM ご利用時間	平日 7:00~22:00
	土曜日 7:00~22:00
	日曜・祝日 7:00~22:00

おもろまち支店 店番号 966



所在地	〒900-0006 沖縄県那覇市おもろまち1-1-2
TEL	098-867-1515
ATM ご利用内容	引出 預入 記帳 振込 IC 視
ATM ご利用時間	平日 7:00~22:00
	土曜日 7:00~22:00
	日曜・祝日 7:00~22:00

ローンプラザおもろまち



所在地	〒900-0006 沖縄県那覇市おもろまち1-1-2
TEL	☎ 0120-029-155

ローンプラザほくぶ



所在地	〒905-0019 沖縄県名護市大北3-12-14
TEL	☎ 0120-436-566

当金庫を所属労働金庫とする労働金庫代理業者に関する事項

該当ありません。

店舗・自動機設置状況

店舗外自動機

(2024年6月30日現在)

ご利用内容について

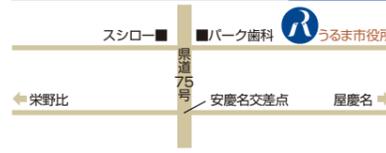
引出 お引出し 預入 お預入れ 記帳 通帳記帳 振込 お振込(平日8:00~15:00)※ IC ICカードのご利用が可能です 視 視覚障がい者対応ATMがあります

名護市役所出張所 店番号 959



所在地	沖縄県名護市港1-1-1 名護市役所駐車場内	
ご利用内容	引出 預入 記帳 振込 IC 視	
ご利用時間	平日	7:00~22:00
	土曜日	9:00~20:00
	日曜・祝日	9:00~20:00

うるま市役所出張所 店番号 958



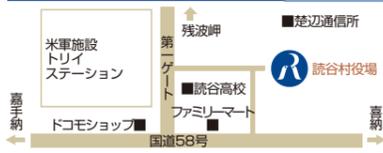
所在地	沖縄県うるま市みどり町1-1-1 うるま市役所駐車場内	
ご利用内容	引出 預入 記帳 振込 IC 視	
ご利用時間	平日	8:00~22:00
	土曜日	9:00~20:00
	日曜・祝日	9:00~20:00

うるま市与那城庁舎出張所 店番号 958



所在地	沖縄県うるま市与那城中央1 うるま市与那城庁舎駐車場内	
ご利用内容	引出 預入 記帳 振込 IC 視	
ご利用時間	平日	7:00~22:00
	土曜日	9:00~20:00
	日曜・祝日	9:00~20:00

読谷村役場出張所 店番号 958



所在地	沖縄県読谷村字座喜味2901 読谷村役場敷地内	
ご利用内容	引出 預入 記帳 振込 IC 視	
ご利用時間	平日	7:00~22:00
	土曜日	9:00~20:00
	日曜・祝日	9:00~20:00

沖縄市役所出張所 店番号 958



所在地	沖縄県沖縄市仲宗根26-1 沖縄市役所庁舎1階	
ご利用内容	引出 預入 記帳 振込 IC 視	
ご利用時間	平日	8:00~18:00
	土曜日	—
	日曜・祝日	—

嘉手納町役場出張所 店番号 958



所在地	沖縄県嘉手納町字嘉手納588 嘉手納町役場駐車場内	
ご利用内容	引出 預入 記帳 振込 IC 視	
ご利用時間	平日	7:00~22:00
	土曜日	9:00~20:00
	日曜・祝日	9:00~20:00

宜野湾市役所出張所 店番号 956



所在地	沖縄県宜野湾市野嵩1-1-1 宜野湾市役所敷地内	
ご利用内容	引出 預入 記帳 振込 IC 視	
ご利用時間	平日	7:00~22:00
	土曜日	7:00~22:00
	日曜・祝日	7:00~22:00

全駐労会館出張所 店番号 956



所在地	沖縄県宜野湾市伊佐3-8-16	
ご利用内容	引出 預入 記帳 振込 IC 視	
ご利用時間	平日	7:00~22:00
	土曜日	7:00~22:00
	日曜・祝日	7:00~22:00

浦添市役所出張所 店番号 956



所在地	沖縄県浦添市安波茶1-1-1 浦添市役所庁舎1階	
ご利用内容	引出 預入 記帳 振込 IC 視	
ご利用時間	平日	8:00~18:00
	土曜日	—
	日曜・祝日	—

NTT沖縄支店出張所 店番号 956



所在地	沖縄県浦添市城間4-35-1	
ご利用内容	引出 預入 記帳 振込 IC 視	
ご利用時間	平日	7:00~22:00
	土曜日	7:00~22:00
	日曜・祝日	7:00~22:00

サンエー経塚シティ出張所 店番号 956



所在地	沖縄県浦添市経塚652-1 (サンエー経塚シティ店内)	
ご利用内容	引出 預入 記帳 振込 IC 視	
ご利用時間	平日	9:00~22:00
	土曜日	9:00~22:00
	日曜・祝日	9:00~22:00

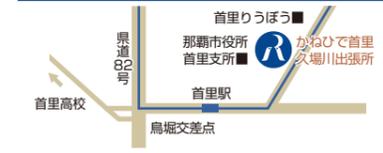
西原町役場出張所 店番号 965



所在地	沖縄県中頭郡西原町字与那城140-1 西原町役場敷地内	
ご利用内容	引出 預入 記帳 振込 IC 視	
ご利用時間	平日	7:00~22:00
	土曜日	9:00~20:00
	日曜・祝日	9:00~20:00

※平日8:00~8:30のお振込は、当日8:30以降のお振込となります。
平日15:00~21:00のお振込は、翌営業日のお振込となります。
土・日・祝日のお振込は、すべて翌営業日のお振込となります。

かねひで首里久場川出張所 店番号 966



所在地	沖縄県那覇市首里久場川2-96-18	
ご利用内容	引出 預入 記帳 振込 IC 視	
ご利用時間	平日	7:00~22:00
	土曜日	7:00~22:00
	日曜・祝日	7:00~22:00

なは市民協働プラザ出張所 店番号 966



所在地	沖縄県那覇市銘苅2-3-1	
ご利用内容	引出 預入 記帳 振込 IC 視	
ご利用時間	平日	7:00~22:00
	土曜日	7:00~22:00
	日曜・祝日	7:00~22:00

那覇市役所出張所 店番号 952



所在地	沖縄県那覇市泉崎1-1-1 那覇市役所庁舎1階	
ご利用内容	引出 預入 記帳 振込 IC 視	
ご利用時間	平日	8:00~18:00
	土曜日	—
	日曜・祝日	—

NTT楚辺ビル出張所 店番号 952



所在地	沖縄県那覇市楚辺1-14-16	
ご利用内容	引出 預入 記帳 振込 IC 視	
ご利用時間	平日	7:00~22:00
	土曜日	7:00~22:00
	日曜・祝日	7:00~22:00

NTT与儀ビル出張所 店番号 952



所在地	沖縄県那覇市寄宮1-3-37	
ご利用内容	引出 預入 記帳 振込 IC 視	
ご利用時間	平日	7:00~22:00
	土曜日	7:00~22:00
	日曜・祝日	7:00~22:00

ドン・キホーテ豊見城店出張所 店番号 952



所在地	沖縄県豊見城市字翁長854-1 (MEGAドン・キホーテ豊見城店内1階)	
ご利用内容	引出 預入 記帳 振込 IC 視	
ご利用時間	平日	9:00~22:00
	土曜日	9:00~22:00
	日曜・祝日	9:00~22:00

サンエーしおざきシティ出張所 店番号 952



所在地	沖縄県糸満市潮崎町2-2 (サンエーしおざきシティ店内)	
ご利用内容	引出 預入 記帳 振込 IC 視	
ご利用時間	平日	9:00~22:00
	土曜日	9:00~22:00
	日曜・祝日	9:00~22:00

サンエー宮古島シティ出張所 店番号 961



所在地	沖縄県宮古島市平良字下里2511番地43 (サンエー宮古島シティ店内)	
ご利用内容	引出 預入 記帳 振込 IC 視	
ご利用時間	平日	9:00~22:00
	土曜日	9:00~22:00
	日曜・祝日	9:00~22:00

石垣市役所出張所 店番号 962



所在地	沖縄県石垣市真栄里672番地 石垣市役所庁舎1階	
ご利用内容	引出 預入 記帳 振込 IC 視	
ご利用時間	平日	8:00~20:00
	土曜日	8:00~20:00
	日曜・祝日	8:00~20:00

マックスバリュ石垣店出張所 店番号 962



所在地	沖縄県石垣市登野城1157	
ご利用内容	引出 預入 記帳 振込 IC 視	
ご利用時間	平日	7:00~22:00
	土曜日	7:00~22:00
	日曜・祝日	7:00~22:00

ろうきんATMのご利用案内

◎ろうきんのキャッシュカード、ローンカードなら…

ろうきんカードなら、ろうきんキャッシュコーナーでのお引出し手数料はいつでも**無料**。

業務提携の自動機でも、お引出し手数料は**無料**です(所定の時間帯に限ります。イオン銀行、イーネット、ローソン銀行、ビューカードはいつでも手数料無料です。)

さらに、ゆうちょ銀行・セブン銀行でお引出しした際にかかる所定の手数料をお戻しする「キャッシュバックサービス」もご紹介します。詳しくはディスクロージャー誌(資料編)の他行自動機利用手数料キャッシュバックサービスをご覧ください。

業務提携
<ul style="list-style-type: none"> ●コザ信用金庫 ●セブン銀行 (セブンイレブンに設置) ●イオン銀行 (イオンショッピングセンター、マックスバリュ等に設置) ●イーネット (ファミリーマートに設置) ●ローソン銀行 (ローソンに設置) ●ビューカード (JR東日本駅構内に設置)

◎ろうきんカードをご利用時のお引出し手数料

(2024年6月30日現在)
※各手数料には10%の消費税が含まれています。

お引出し 手数料区分	ご利用場所(キャッシュコーナー)									
	ろうきん	コザ信金	その他 金融機関	ゆうちょ銀行	セブン銀行 (セブンイレブンATM)	イオン銀行	イーネット (ファミリー マートATM)	ローソン銀行 (ローソンATM)	ビューカード (JR東日本駅構内 ビューアルッテ)	
ご利用時間										
平日	0:05 ~ 7:00	無料	お取り扱いできません		220円	110円	23:00~1:00 お取り扱いできません	無料	無料	無料 (各駅の始発から 終電まで)
	7:00 ~ 8:00		220円			無料				
	8:00 ~ 8:45		無料	220円	110円	無料				
	8:45 ~ 18:00		110円							
	18:00 ~ 19:00		110円		220円	無料				
	19:00 ~ 21:00		220円							
	21:00 ~ 22:00		お取り扱いできません		220円	110円	無料 (1:00~)			
	22:00 ~ 23:00		お取り扱いできません							
23:00 ~ 23:55	お取り扱いできません		220円	110円	お取り扱い できません					
23:55 ~ 0:05	お取り扱いできません									
土曜日	0:05 ~ 7:00	無料	お取り扱いできません		220円	110円	お取り扱い できません	無料	無料	無料 (各駅の始発から 終電まで)
	7:00 ~ 8:00		220円			無料				
	8:00 ~ 9:00		無料	220円	110円	無料				
	9:00 ~ 14:00		110円							
	14:00 ~ 17:00		110円		220円	110円	無料			
	17:00 ~ 19:00		220円							
	19:00 ~ 20:00		110円		220円	110円	お取り扱い できません			
	20:00 ~ 21:00		お取り扱いできません							
	21:00 ~ 22:00		お取り扱いできません		220円	110円	お取り扱い できません			
	22:00 ~ 23:55		お取り扱いできません							
23:55 ~ 0:05	お取り扱いできません									
日曜日・ 祝日	0:05 ~ 7:00	無料	お取り扱いできません		220円	110円	お取り扱い できません	無料	無料	無料 (各駅の始発から 終電まで)
	7:00 ~ 8:00		220円			無料				
	8:00 ~ 9:00		110円		220円	110円	無料			
	9:00 ~ 17:00		220円							
	17:00 ~ 19:00		110円		220円	110円	お取り扱い できません			
	19:00 ~ 20:00		220円							
	20:00 ~ 21:00		110円		220円	110円	お取り扱い できません			
	21:00 ~ 22:00		お取り扱いできません							
22:00 ~ 0:05	お取り扱いできません									

※ご利用可能な時間帯は各キャッシュコーナーによって異なります。

※ゆうちょ銀行自動機の日曜日、休日の翌日、1月4日のお取り扱い開始時間は、7時からとなります。

※JR 東日本駅構内に設置のビューアルッテのお取り扱い時間は各駅の始発から終電まで(最大4時から翌2時まで)となります。

※システムメンテナンスなどにより、一部ご利用いただけない時間帯があります。

※イオン銀行自動機の平日(月曜を除く)の提携開始時間は午前1時からとなります。月曜の取り扱い開始時間は午前8時からとなります。

◎ろうきんカードを使用して各キャッシュコーナーでご利用になれるサービス

	ご利用内容				入金 ネット
	残高照会	お引出し	ご入金	お振込	
全国のろうきん	○	○	○	○	
ゆうちょ銀行	○	○	○	×	
セブン銀行	○	○	○	×	
イオン銀行	○	○	○	×	
その他の金融機関	○	○	△(注1)	△(注2)	
イーネット(ファミリーマートATM)	○	○	○	×	
ローソン銀行(ローソンATM)	○	○	○	×	
ビューカード(JR東日本駅構内ビューアルッテ)	○	△(注3)	×	×	

※ご利用時間・お取引内容は、各キャッシュコーナーによって異なります。

※各金融機関での残高照会およびゆうちょ銀行・セブン銀行・イオン銀行・イーネット(ファミリーマートATM)、ローソン銀行(ローソンATM)でのご入金は手数料無料です。

※お引出し手数料のお取り扱い内容は、P22の表をご参照ください。

(注1)

●入金ネットマークのある金融機関のATMで現金のご入金ができます。

沖縄県内では、コザ信用金庫のATMが該当し、手数料無料でご利用になれます。

(注2)

●MICS加盟の金融機関ATMで、ろうきんカードを使ってお振込が可能です。

●MICS(全国キャッシュサービス)は、銀行、信用金庫等が提携しているATMネットワークです。

●お振込は、都市銀行、地方銀行、第二地方銀行、信用金庫、信用組合のATMでのお取り扱いとなります。(沖縄海邦銀行やJAバンク等、ご利用いただけない金融機関がございます。)

なお、各金融機関所定の受付時間、曜日以外のお振込については、翌営業日扱い(振込予約)となります。

●お振込(振込予約)の場合、各金融機関所定のお引出し手数料と振込手数料がかかります。

(注3)

●ローンカードはご利用いただけません。

◎ろうきんATMをご利用時の手数料

(2023年6月30日現在)
※各手数料には10%の消費税が含まれています。

曜日	稼働時間(注1)	ろうきんのカード (全国ろうきんを含む)	コザ信金の カード		ゆうちょ銀行の カード	イオン銀行の カード	提携金融機関 (左記以外)のカード	入金ネット加盟 金融機関のカード		
		お引出し・ご入金・ お振込(注2)	お引出し	ご入金	お引出し・ご入金	お引出し・ご入金	お引出し・お振込 (注2・3)	ご入金		
平日	7:00 ~ 8:00	無料	お取り扱いできません		220円	無料	お取り扱い できません	お取り扱い できません		
	8:00 ~ 8:45		無料	お取り扱い できません					220円	220円
	8:45 ~ 18:00		110円	110円	110円				110円	
	18:00 ~ 21:00		110円	220円	220円				220円	
	21:00 ~ 22:00		お取り扱いできません		220円				お取り扱い できません	お取り扱い できません
土曜日	9:00 ~ 14:00	無料	220円		110円	220円	220円	220円		
	14:00 ~ 17:00	110円	220円							
	17:00 ~ 20:00	お取り扱い できません		220円	お取り扱い できません				お取り扱い できません	
	20:00 ~ 21:00	お取り扱い できません								
21:00 ~ 22:00	お取り扱い できません		220円	お取り扱い できません	お取り扱い できません	お取り扱い できません				
日曜日・ 祝日	9:00 ~ 17:00	110円	220円		220円	無料	220円	220円		
	17:00 ~ 20:00	お取り扱い できません								
	20:00 ~ 21:00	お取り扱い できません		220円					お取り扱い できません	お取り扱い できません
	21:00 ~ 22:00	お取り扱い できません								

(注1) ATMによって稼働時間が異なります。上記の時間は沖縄ろうきんの最長稼働時間です。

(注2) 月曜日~金曜日の15時以降、土曜日、日曜日、祝日・振替休日のお振込は、翌営業日扱いとなります。お振込(振込予約)の場合、上記のお引出し手数料に加え振込手数料がかかります。

(注3) 都市銀行・地方銀行・第二地方銀行・信用金庫・信用組合のキャッシュカードがご利用いただけます。

各種手数料



各種手数料一覧

「浦添支店」と「普天間支店」間は自店宛とします
「コザ支店」と「具志川支店」間は自店宛とします

◎2024年6月30日現在
(各手数料には10%の消費税が含まれています)

■振込手数料(1件あたり)

窓口	振込先	振込金額		手数料
		5万円未満	5万円以上	
下記の場合はATMご利用時と同額でお取扱いたします。 ①視覚障がい者ご本人が窓口で振込依頼をする場合 ②ATMの管理業務作業中につき、窓口でカード取引(ピンパッド使用)をする場合。	自店宛 【会員団体無料】 ※1 ※2	5万円未満	110円	
		5万円以上	330円	
	本支店宛 (全国ろうきん含む) 【会員団体無料】 ※2	5万円未満	330円	
		5万円以上	550円	
	他行宛 電信扱	5万円未満	660円	
		5万円以上	880円	
他行宛 文書扱 ※3	5万円未満	770円		
	5万円以上	990円		
ATM ※4 ※5	自店宛	5万円未満	110円	無料
		5万円以上	330円	
	他行宛	5万円未満	330円	
		5万円以上	550円	
代金取立手数料 (1口座あたり)	即日入金可能な小切手・手形	庫内交換 電子交換所	無料	
	電子交換所に参加しない金融機関の小切手・手形の取立や通帳・証書等郵送により取立手続きをする場合	個別取立	1,320円	
組戻手数料	本支店宛・他行宛		660円	

振込先	振込金額		手数料
	5万円未満	5万円以上	
個人向け インターネットバンキング ※自動振込サービスも同額	5万円未満	220円	
	5万円以上	275円	
団体向け インターネットバンキング ファームバンキング アンサー ※ 総合振込も同額	5万円未満	220円	
	5万円以上	275円	

※1 会員の構成員が依頼人となり、会員団体へ振込む場合の「自店宛」の手数は免除となります。
 ※2 ろうきん業態内における自己名義(個人)の預金口座および返済用口座への振込は免除となります。
 ※3 付帯物件付振込の場合、文書扱いの手数料となります。(普通郵便で郵送)
 ※4 振込操作を行ったATMの管理店と振込先口座の管理店が異なる場合は、本支店宛の扱いとなります。
 ※5 ろうきん以外の金融機関カードを利用してろうきんATMで振込を行う場合は、振込手数料に下記の手数料が加算されます。

平日(8:00~8:45/18:00~21:00)	取引1件につき220円
平日(8:45~18:00)	取引1件につき110円
土日祝祭日(9:00~20:00)	取引1件につき220円

※6 会員団体・会員所属企業および会員所属企業の福利厚生や共済業務を担う団体の振込手数料は免除となります。

■口座振替手数料(1件あたり)

依頼方法	1件あたりの手数料
AnserDATAPORT・フレッツVPNを利用した伝送	11円
IB-FBIによる伝送	22円 ※7
FD-DVD等による全銀データ	66円
FD-DVD等による非全銀データ	220円
依頼書	330円

※7 会員団体および会員所属企業の福利厚生や共済業務を担う団体は無料とします。

■定額自動送金手数料 ※8 ※9

振込先	振込金額	手数料
自店宛 【会員団体無料】		無料
本支店宛 【会員団体無料】		110円
他行宛	5万円未満	220円
	5万円以上	275円

※8 個人が行う本支店宛の送金は原則有料です。ただし、以下の自動送金については、手数料を免除とします。

① ろうきん業態内における自己名義の預金口座および返済用口座への自動送金
 ※9 エース預金への積立を目的とした自動送金手数料については、別途定めによるものとします。詳しくは窓口へお問い合わせください。

■硬貨の入金・払戻手数料 ※12 ※13 ※14

枚数	会員団体	ろうきんに口座を保有している会員団体の構成員の方およびその親族	左記以外
1~100枚	無料	無料	無料
101~500枚		770円	770円
501~1,000枚	550円	550円	1,100円
1,001~2,000枚		1,100円	1,650円
2,001~3,000枚	550円	1,650円	2,200円

※11 枚数は、持込枚数または両替枚数のうちいずれか多い方を対象とします。
 ※12 1日に複数回の取引がある際は、同日の合計枚数に応じた手数料を申し受けれます。
 ※13 枚数確認後、取りやめる場合や金額を変更される場合も手数料をいただきます。
 ※14 会員団体以外、1,001枚以上の取扱い、1,000枚毎に550円加算した手数料とします。

■預金関係手数料

当座小切手帳(1冊50枚)	11,000円
自己宛小切手発行手数料(1枚あたり)	550円
未払利息計算書(1口座・1預入あたり)	220円
預金決算利息計算書	無料

■融資関係手数料

(根)抵当解除証書再発行手数料(1通あたり)	440円
融資取扱手数料(手数料率はろうきんへの加入形態、担保評価額によって異なる)	借入額の1.1%~2.42%
全額繰上償還手数料一部繰上償還手数料(不動産担保)	無料
住宅つなぎローン(借換) お申込みした有担保で、中間資金として住宅つなぎローンを利用し他行借換等により、実行前に全額繰上償還をする場合	55,000円
不動産担保ローン事務取扱手数料(2020年8月1日以降 新規取扱停止)	33,000円
融資見込証明書(農地転用許可申請用)	220円
融資取引明細証明書	550円
融資契約終了(契約解除)証明書(1口座あたり)	220円

■通帳・証書・カード発行手数料(1枚あたり) ※10

通帳・証書再発行	1,100円
キャッシュカード新規・ローンカード新規	無料
キャッシュカード再発行・ローンカード再発行	1,100円
ICカード発行(新規・切替)	1,100円
ICカード再発行(再発行手数料+ICカード発行手数料)	2,200円
ICローンカードシングル(新規・切替など)	無料
ICローンカード再発行(シングル) (再発行手数料+ICカード発行手数料)	2,200円

※10 カードの回収ができる場合、再発行手数料は徴求いたしません。

■その他手数料

保護預り料	封滅方式(保管袋1個あたり)	年間	550円
	公共債預り料	年間	1,320円
個人向けインターネットバンキング利用料			無料
団体向けインターネットバンキング利用料 ※16	フルタイプ	月額	2,200円
	ライトタイプ	月額	1,100円
団体向けファームバンキング 団体向けアンサー利用料	公衆回線 [アナログ通信] ISDN回線 [デジタル通信] VALUX [インターネット回線で専用ソフトを利用] BizHawkEye [インターネット回線でブラウザを利用]	一括データ伝送(ANSER-SPC含む) ※16 ANSER-SPC ※16	月額 2,200円 月額 1,100円
	Anser DATAPORT [自治体向けLGWAN回線でブラウザを使用 民間企業向けConnecure回線で専用ソフトを使用]	Anser DATAPORTの利用を可能とする設定にした場合、利用料もAnser DATAPORTに準ずる	契約料 55,000円 月額 11,000円 明細料/1明細につき 11円
団体向けインターネットバンキング振込先一括口座確認手数料(月額利用料：無料、1件あたりの手数料：無料)		初期申込手数料	33,000円
団体向けインターネットバンキング電子証明書利用手数料			無料
パスワード生成機(団体向けIB用)追加・再発行(1つにつき)			1,650円
Webお知らせサービス手数料			無料
契約締結等に基づく総合振込・給与振込 ※17(依頼のない月は無料)		月額	2,200円
口座振替月額利用料 ※17(依頼のない月は無料)		月額	2,200円
預金調査に関する手数料 ※18	紙で依頼を受けた調査(対象者1名につき)		550円
	電子媒体で依頼を受けた調査(1依頼データにつき)		55円
	取引明細等(1枚につき)		22円

※16 会員団体、会員所属企業および会員所属企業の福利厚生や共済業務を担う団体については利用手数料を無料とします。

※17 インターネットバンキング、ファームバンキング、アンサーの契約団体を除きます。

※18 ご依頼のケースにより、その他手数料が発生することもございますので、事前に窓口へお問い合わせください。

■残高証明書・取引履歴関係手数料

預金残高証明書・融資残高証明書(1通あたり) ※13		330円
後見制度支援預金であることの証明書		無料
会計監査人提出用残高証明書(1通あたり、預金・融資共通書式)		3,300円
出資金残高証明書		220円
公庫融資残高証明書		無料
住宅取得控除用残高証明書		無料
預金取引履歴照会 (1口座あたり)	未記帳まとめによる場合	無料
	当座預金の場合	無料
融資取引履歴照会 (1取扱番号あたり)	上記以外の場合/基本手数料	1枚 550円
	履歴が2枚以上の場合、枚数に22円を掛けた金額を基本手数料に加算	枚数×22円
相続預金取引履歴開示 *依頼日から過去10年以上とします	基本手数料(1口座あたり、口座が無い場合は1回あたり)	1枚 550円
	履歴が2枚以上の場合、枚数に22円を掛けた金額を基本手数料に加算	枚数×22円

※15 公金は免除とします。

■個人情報の開示手数料

基本手数料	氏名、住所等	依頼書1通につき	1,100円
加算手数料	預金、借入残高	1口座1基準日毎	550円
	取引履歴	1口座1か月毎	550円
	その他	1項目毎	1,100円



ウェルビーイング

「ともにWell Being」

～ゆめへ 未来へ 私からつなぐ つながる世界へ～

